

Team39を子会社化

SRHDスポーツ関連柱に育成

物流やアパレル、不動産事業を傘下に持つSRホールディングス(SRH D、広島県福山市)は、スポーツ施設の運営などを手掛けるTeam39(東京・墨田)の全株式を取得して子会社にした。買収額は非公表。SRHDはM&A(合併・買収)による事業の多角化を進めており、今後、スポーツ関連事業を新たな柱の一つにしたい考えだ。

カーの藤田豊社長が現役引退後の2014年に設立した。首都圏で体育館などの空き時間を活用して、サッカーやダンス、体操など子ども向けのスポーツ教室などを展開している。2023年3月期の売上高は約1億円。今後はSRHDがTeam39の社長を派遣し、人材採用などで経営体制を強化するなど事業の拡大を図る。

日本M&Aセンターが仲介し、27日に成約式を開いた。藤田社長は「このビジネスモデルを継承していただき、自信を持ってバトンを渡したい」と話した。SRHDの荒木栄作社長は「いままでに挑戦したことがないスポーツ関連事業だ。加速度的に成長させたい」と語った。

Team39は元Jリー